

学校の課題

- 基礎的基本的な学力と豊かに表現する力を身に付けた児童の育成
- 思いやりの心もち、優しく、穏やかで温かな心の醸成
- 自分たちで生活や学習の問題を見つけ、工夫してよりよい学びや生活を創り出す力の育成
- 発達段階に応じた危機管理能力、健康的な生活習慣、積極的に運動に取り組む意識の向上
- 家庭や地域と願いを共有し、地域の子をともに守り育てる学校づくり

市の学校教育指導の方針と重点

- 誇り・やさしさ・活力のある児童生徒**  
 ～一人一人が学ぶ喜びを実感～
- 方針1 たくましく生き抜く力の育成  
 方針2 安心して学べる教育環境の提供
- ＜学校経営＞ 学校が家庭や地域と協力して活力ある学校経営を推進する

学校の教育目標

かしこく ゆたかに たくましく

～笑顔が生まれる 那加三小～

くめずす学校の姿

いじめのない 一人一人が輝く安心安全な学校 地域や保護者から信頼される学校

くめずす子どもの姿と合言葉

学校や地域に愛着と誇りもち 自分たちでよりよい学びや生活を創り出していくたくましい児童

自分たちで

工夫して

挑戦しよう

育みたい力

- 自分に自信もち、自ら考えて行動し、たくましくやりぬく力
- やさしさ、思いやり、ルールを守り、助け合う力
- 仲間、家族、学校、地域を大切に思う心
- 仲間と協働して課題解決に向かう力
- 問題を見つけよりよい学びや生活を創り出していく力
- 学校、家庭や地域に貢献する力

重点1 確かな学力づくり

- ・基礎的基本的内容の確実な定着
- ・学びに向かう意欲の高揚

- ①学習規律の早期確立
- ②学校財産として「表現の木」の活用
- ③楽しく分かる授業の創造
- ④子どものやる気に火をつける研究推進
- ⑤基礎的基本的内容の定着
- ⑥外国語活動の充実
- ⑦総合的な学習の時間の工夫改善

重点2 豊かな心づくり

- ・主体性と自己肯定感の高揚
- ・相手を思いやる心の育成

- ①いじめ、不登校の根絶
- ②人とかかわる活動の充実
- ③特別支援教育研修の充実
- ④学年間、学級間の交流促進
- ⑤道徳授業の充実
- ⑥学校、地域、家庭へ貢献する活動の推進

重点3 健やかな体づくり

- ・健康や安全について自らめあてをもち、粘り強く取り組む力の育成

- ①望ましい生活習慣づくりの指導
- ②危機回避能力を育む取組
- ③運動習慣の確立と運動量の確保
- ④集団意識を高める体育的活動
- ⑤健康な体づくりへの取組

指導のポイント：子どもに任せる 子どもに工夫させる 工夫して挑戦する楽しさを

研修

＜研究主題＞

主体的に学習する 児童の育成

「自ら学びたい」と思う導入と、ICTを活用した展開を工夫した授業授業を通して

- ・特別支援教育に関わる年間を通じた研修の実施

組織

- ・企画委→教務会→2指導委→運営委→職員会議で共通行動
- ・生徒指導交流を充実させ、不登校やいじめに組織で対応
- ・主な学校行事は実行委員会を立ち上げてねらいに迫る
- ・初任者や若手教員の校内研修体制の確立
- ・従来にとらわれずコロナ禍ならではの活動へと工夫・改善

連携（保護者・地域とともに歩む安心・安全な学校づくり、信頼される学校づくり）

開かれた学校

- ・通信、ホームページ、授業参観、懇談会による情報発信
- ・家庭、地域との日常的な情報交流と誠意ある対応
- ・地域行事への参加の在り方を工夫改善して、児童の地域貢献意識を高揚
- 環境整備、（市民運動会）（夏祭り）等

認識共有と共通行動

- ・家庭や地域と育てたい子ども像や育みたい地域像、学校像を共通理解し、互いの教育力を向上
- ・学校運営協議会による地域の核となる学校づくり
- ・学校評価（保護者アンケート）を活用した家庭や地域との対話に基づく学校改善

関係機関との連携

- ・校区の保育所、中学校、近隣の小学校との連携
- ・自治会、青少年育成市民会議等と地域の防犯・防災体制の強化、地域の環境整備
- 見守り隊（ふれコミ隊）
- ・地域の人的資源の活用促進（読み聞かせ）英語学習支援 環境整備 等